

がけ崩れ



地面にしみ込んだ雨水などが、土の抵抗力を弱め、弱くなった急ながけ地や斜面が突然崩れ落ちることです。

地震によっておこることもあります。突発的に起こり、短時間のうちに崩れたり、落石があるので、逃げ遅れた場合、死者が出る割合が高くなります。

土石流



谷や斜面に溜まった土砂が大雨による水と一緒に一気に流れ出してくるものです。

破壊力が大きく、速度も速いので、大きな被害をもたらします。「山津波」とも呼ばれます。

地すべり



地中の粘土層などすべりやすい面にしみ込んだ雨水などの影響で、山腹がゆっくりと動き出す現象です。

比較的緩やかな斜面でも起こります。一度に広い範囲が動くため住宅や道路、耕地などに大きな被害をもたらします。

こんな前兆現象に注意しましょう！

- 斜面にひび割れができる。
- わき水の量が増える。
- がけに亀裂が入る。
- がけから小石が落ちてくる。

- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- 地鳴りの音が聞こえてくる。
- 川が濁ったり、流木が混ざりはじめる。

- がけから出る水が濁る。
- 地面にひび割れができる。
- 斜面から水が噴き出る。